

町政報告

☆**ご挨拶** 朝夕の涼しさに本格的な秋の深まりを感じる季節となりました。後援会の皆様には如何お過ごしでしょうか。

☆さて、既にご存じのように合併が破綻をしました。原因は色々と考えられますが、弥富町との相性が良くなかったと思われまます。この事を承け、今月の12日に長野県の原村を視察しました。この村は人口7千6百人程の小さな村ですが、合併を断念し、小さくても元気に輝く村を目指し**自律の道**を選んだ村です。見習いたいのは、この事を決めるのに、



原村役場前にて  
中央は原村村長

あらゆる情報が住民に知らされたと言う事です。合併した場合村の福祉がどうなるのか。合併しなかつた場合、広域の組合はどうなるのか。何回も住民会議が開かれ

あらゆる情報が住民に知らされたと言う事です。合併した場合村の福祉がどうなるのか。合併しなかつた場合、広域の組合はどうなるのか。何回も住民会議が開かれ

原村のホームページ <http://vill.hara.nagano.jp/>

ています。そして合併の是非を問うアンケートが実施され住民の約92%が回答し、約64%の反対で自律の道を選びました。特筆すべきは自律をした場合の財政状況を将来20年間に渡りシュミレーションしていることです。その中には値上げの項目もあれば職員の削減も入っています。情報公開にはホームページを上手に活用していません。蟹江町では、合併に関する身近な**情報が住民に与えられていない**と思います。これでは合併の是非の判断が出来ません。改善を求めていきたいと考えます。

町会議員 高阪康彦

☆9月定例議会

の会期で開かれ全ての議案が可決決定されました。私は一般質問で町界町名設定事業について質問しました。詳しくは議会だよりを

